

防火対象物概要

地名番地 名称 建築主 住所氏名							(従業員 人)
設計者 代理者 住所氏名							tel
用途 工事種別 着工予定日 竣工予定日	新築 ・ 増築 ・ 改築 ・ ()						
防火対象物名(棟別) 下記※参照	申請部分						申請外
	敷地面積						合計
	m ²						m ²
	建築面積						m ²
	m ²						m ²
	延べ面積						m ²
	R C ・ S R C ・ S ・ W ・ その他 ()						
	耐火 ・ 準耐火 ・ その他						
構造等	内装制限 (腰壁を含む)						不燃 ・ 準不燃 ・ 難燃 ・ なし
	(屋内(※1)・屋外・特別)避難階段						箇所
	※1 消防庁長官が定める屋内避難階段・・・平成14年消防庁告示第7号						
床面積	階別	階	階	階	階	階	合計
	申請部分	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²	m ²
	申請以外の部分	m ²			m ²	m ²	m ²
	合計	m ²			m ²	m ²	m ²
用途							
收容人員 規則第1条の3	階	階	階	階	階	合計	
	計算式 従 5 人	計算式	計算式	計算式	計算式		
	50 m ² (その他部分) ÷ 3 m ² = 16 人	計 人	計 人	計 人	計 人	人	
	計 21 人						
有無窓階の判定 規則第5条の2	有窓・無窓	有窓・無窓	有窓・無窓	有窓・無窓	有窓・無窓		

規制対象となる建築物（駐輪場等を除く）の面積を記入して下さい。

構造が耐火構造又は準耐火構造となる場合は、各構造リストを添付して下さい。

内装制限がある場合は内部仕上げ表を添付して下さい。消防検査時、認定シール等確認します

主要構造部を指します。

各階ごとに記入して下さい。また、m²数で割る場合小数点以下は切り捨てになります。

※同一敷地内に2以上の棟がある場合は、棟ごとに当概要を追加して提出すること。

例) *はめ殺し窓・・・フロート板ガラス6mm以下、強化ガラス5mm以下、複層ガラス(左記内容で2枚まで)⇒全面
 ...網入り(線入り)板ガラス⇒認められない

*クレセント付き窓

- ・・・網入り(線入り)板ガラス(6.8mm以下)⇒半面
- ・・・網入り(線入り)板ガラス(10mm以下)⇒避難階等で半面
- ・・・合わせガラス(フロート板ガラス6mm以下+PVB膜厚0.76mm以下+フロート板ガラス6mm以下)⇒半面
- ・・・合わせガラス(網入り板ガラス6.8mm以下+PVB膜厚0.76mm以下+フロート板ガラス5mm以下)⇒半面
- ・・・合わせガラス(網入り板ガラス6.8mm以下+PVB膜厚1.52mm以下+フロート板ガラス6mm以下)⇒避難階等で半面

設置予定の消防設備の番号を○
 で囲ってください。

消防用設備等設置計画

① 消火器 ()	15 誘導標識
2 屋内消火栓設備	16 消防用水
3 スプリンクラー設備	17 排煙設備
4 () 消火設備	18 連結散水設備
5 屋外消火栓設備	19 連結送水管
6 動力消防ポンプ設備	20 非常コンセント
7 自動火災報知設備	21 非常電源
8 ガス漏れ火災警報設備	22 防災物品 ()
9 漏電火災警報器	23 水圧開放シャッター
10 消防機関へ通報する火災報知設備	24 パッケージ型消火設備
11 非常警報設備 ()	25 パッケージ型自動消火設備
12 非常警報器具	26 火炎伝送防止装置
13 避難器具 ()	
14 誘導灯 14'非常照明 (階段)	詳細は消防法令に適合さすもの

その他の設備等

1 炉	7 サウナ設備	13 発電設備
2 厨房設備	8 ヒートポンプ冷暖房機	14 蓄電池設備
3 温風暖房機	9 火花を生ずる設備	15 ネオン管灯設備
4 ボイラー	10 放電加工機	
5 給湯湯沸設備	11 変電設備	
6 乾燥設備	12 燃料電池発電設備	
16 少量危険物 (品名	・数量	リットル・kg)
17 指定可燃物 (品名	・数量	m ³ ・kg)
18 液化石油ガス (数量	kg)	
19 圧縮アセチレンガス (数量	kg)	

下の※印内、カッコ書き (詳細は～適合さすもの) までを記入して下さい。

※ 確認申請書には、避難階段、内装制限、収容人員、有無窓階、消防用設備等 (詳細は、消防法令に適合さすものと明記)、その他届出必要な設備・少量危険物等の概要を記載した図書を添付して下さい。